

AROC TIMES

Enjoy Communication

2日間限りの特別企画 福井県最大級の住まい設備&建材を体験できるビックイベント

4.11土→12日 パナソニックリビングフェア 2026

福井県産業会館

福井県最大級の住まい設備&建材を体験できるビックイベントが今年も福井県産業会館にて開催されます。今年からは室内ドアを中心に床・収納などまで色柄を揃えられる建材シリーズを大幅リニューアルした「NEWベリティス」をいち早く展示し、最新の住宅設備とともに皆様のよりよい住まいづくりをご提案いたします。これからの需要創造の場として是非ご利用ください。

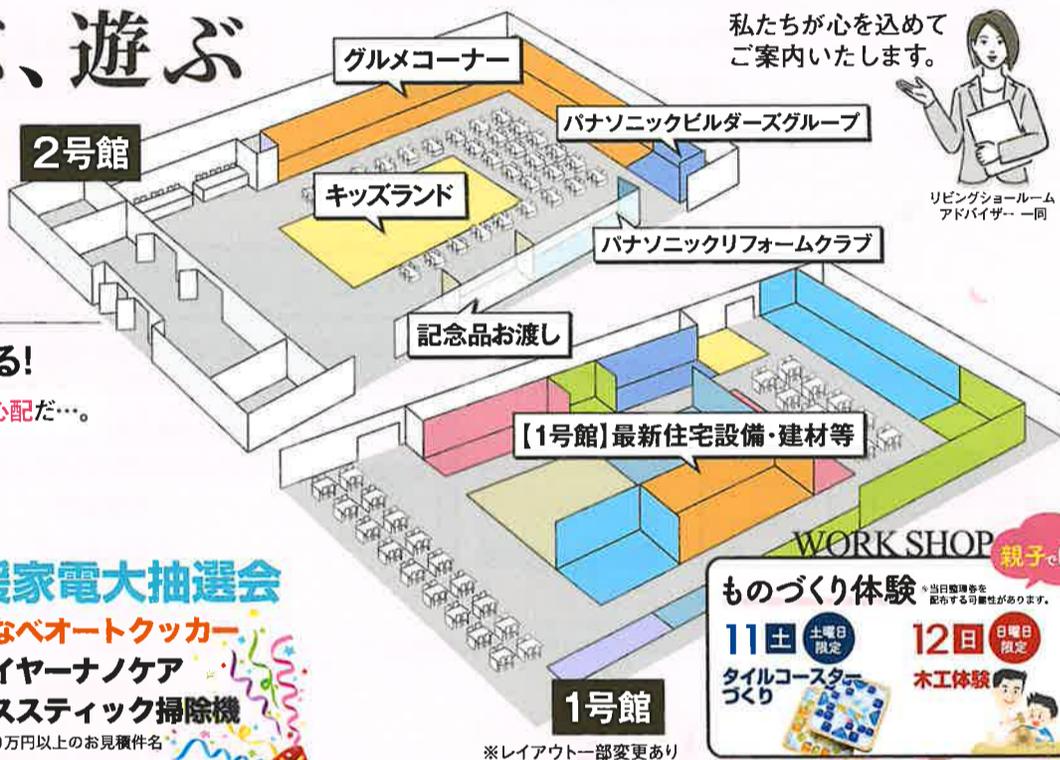
体験する、学ぶ、遊ぶ

このような方には必見。

- 最新の住宅設備を見たい方
- お得な補助金を活用したい方
- リフォームを予定している方

こんな疑問・お悩みのヒントが見つかる!

- 家事がラクになる設備ってどんなもの? 自然災害が心配だ…。
- 子育てに適した住まいづくりってどうしたらいいの?
- 最近話題のゼロエネ住宅って何?



アロック・サンワ特別企画 新生活応援家電大抽選会

1等 調理家電コース(1本) パナソニック自動調理なべオートクッカー

2等 美容家電コース(2本) パナソニックヘアドライヤーナノケア

3等 生活家電コース(3本) パナソニックコードレススティック掃除機

※応募要件: 3月1日~リビングフェア当日までに発生した定価100万円以上のお見積り案件

4.10金 同時開催セミナーのご案内 HOUSING SOLUTIONS FAIR

プロユーザー向け展示会「住まいづくりの、答えを共につくる。」をテーマに新商品を含めた注目商品を展示いたします。

- | | | |
|--|--|---|
| <p>国策を味方に! GX・補助金活用 定員 40名 (各回)</p> <p>26年最新補助金活用や、開口部強化のご提案・開口部の重要性に迫る</p> <p>講師: 株式会社エクセルシャノン 谷岡 昇氏</p> <p>時間: ①13:00~(60分) ②17:00~(60分)</p> <p>会場: 本館2F第1・2会議室</p> | <p>空き家活用・リノベトレンド 定員 100名 (各回)</p> <p>リフォーム業界トレンド</p> <p>リフォーム業界トレンド</p> <p>リフォームビジネスのモデルを解説</p> <p>講師: 株式会社リフォーム 産業新聞社 編集デスク 高田 遥介氏</p> <p>時間: ①10:30~(60分) ②13:30~(60分) 会場: 本館2F展示室</p> | <p>施設の省エネや改修整備に活かす補助金活用術! 定員 40名 (各回)</p> <p>知っておくとお得な高齢者・介護施設向けの補助金入門</p> <p>講師: 株式会社Stay way名古屋支社 支社長 加藤 隆太氏</p> <p>時間: ①11:00~(60分) ②15:00~(60分)</p> <p>会場: 本館2F第1・2会議室</p> |
|--|--|---|

ハウジングソリューションズフェアへのお申込みが必須です ▶ 締切 / 2026年4月8日(水) ※各セミナー先着順となります。 URL / forms.office.com/r/5j46YQxLY0

木造非住宅分野の新たな挑戦

ACLF2026 開始のお知らせ

このたび、木造非住宅分野における新たな取り組みとして、「ACLF2026 (Architecture Co-Creation Lab Fukui 2026)」を立ち上げました。これまで私たちは、住宅分野において「ふくい健康省エネ住宅推進協議会」を通じ、省エネルギー化や健康的な住環境の普及に取り組んでまいりました。住宅市場が縮小していく中で、次の成長領域として注目しているのが、店舗・事務所・福祉施設などの木造非住宅分野です。一方で、「難しそう」「経験がない」「手間がかかりそう」と感じ、踏み出せていない方も多いのではないのでしょうか。本プログラムは、そうした課題を解決し、木造非住宅への一歩を後押しすることを目的として立ち上げました。

■ 全5回シリーズ 講習プログラム

意匠・省エネ(GX)・構造・防火・まちづくりなど、木造非住宅に必要な知識を体系的に学べる実践型プログラムです。

■ このような方におすすめ

「これから非住宅に取り組んでいきたい方・木造の可能性を広げたい方・新しい建築の流れを学びたい方」

福井から、建築の未来を共に創る。その第一歩に、ぜひご参加ください。

木造非住宅建築の未来を考える 建築家・構造物・実務者による共創プログラム

ACLF 2026 全5回シリーズ NPO法人 建築環境共創機構

- Session 01. 2026.05.15 「意匠」 山崎 健太郎 氏 山崎健太郎デザインワークショップ代表/工学院大学教授
- Session 02. 2026.07.17 「省エネ」 山崎 和真 氏 Waiwai共同代表/東京電機大学非常勤講師
- Session 03. 2026.09.18 「構造」 山田 恵明 氏 山田恵明構造設計事務所代表/JSCA副会長
- Session 04. 2026.11 「防火」 安井 昇 氏 板設計集団一級建築士事務所代表/Team Timberize 理事長
- Session 05. 2026.12 「まちづくり」 原田 真宏 氏 MOUNTFUJI ARCHITECTS STUDIO 主宰/芝浦工業大学教授

【参加対象】建築設計者・工務店・建築会社・構造設計者
建材メーカー・行政・建築を学ぶ学生
【参加費】一般: 10,000円(全5回) 学生: 無料

プログラムお申し込みはこちら ▶

長期優良住宅×GX志向型住宅で“価値最大化”

物価高騰で住宅価格が上がる中、現在住宅を建てる施主が最も気にしているのは、住宅価格そのものではなく月々の返済額です。実際には、施主が負担するのは返済額から減税や補助金を差し引いた実質負担額になります。2026年にGX志向型住宅+長期優良住宅を建てると、補助金(最大約110万円)や住宅ローン減税(最大約400~450万円)、固定資産税などの税優遇を受けられます。さらに、高断熱・高効率設備により光熱費を年間10~15万円節約でき、35年間で約350~500万円の削減が見込めます。初期コストはやや高くなりますが、これらを組み合わせることで実質負担額は大幅に軽減され、長期的には600~1,000万円規模のメリットが期待できます。

対象世帯	対象住宅タイプ	主な性能条件	補助額
全ての世帯	GX志向型住宅	構造計算なし、断熱等級6以上 HEMS必須 一次エネルギー削減率(再エネ除く35%以上) (再エネ含む100%以上)	110万円 (寒冷地125万円)
子育て・若者世帯	長期優良住宅	構造計算あり、断熱等級5以上 一次エネルギー削減率(再エネ除く20%以上)	75万円 (寒冷地80万円)
	ZEH基準住宅	構造計算なし、断熱等級5以上 一次エネルギー削減率(再エネ除く20%以上)	35万円 (寒冷地40万円)

住宅性能	借入限度額	最大控除額
長期優良住宅	4,500万円 (最大5,000万円)	約409~455万円
ZEH水準(GX含む)	3,500万円 (最大4,500万円)	約318~409万円
省エネ住宅	2,000万円	182万円
一般住宅	対象外	0円

長期優良住宅



【主な性能条件】

- 耐震等級2以上(構造計算の場合) または耐震等級3(壁量計算の場合)
- 断熱等級5以上+一次エネルギー消費量等級6
- 劣化対策等級3
- 維持管理対策等級3

【主な採用メリット】

- 固定資産などの税制優遇あり
- 住宅ローン控除が受けられる

GX志向型住宅



【主な性能条件】

- 断熱等級6以上
- 一次消費エネルギー削減率(再エネ除く35%以上・再エネ含む100%以上)
- HEMS設置

【主な採用メリット】

- 一般住宅に比べ光熱費がお得(年間10~15万円程度の光熱費節約)
- みらいエコ住宅2026の補助金を受けられる
- 住宅ローン控除が受けられる

まとめ

- GX志向型住宅 ▶▶ 光熱費⊖補助金で**得**
- 長期優良住宅 ▶▶ 減税⊖税優遇で**得**

今年度は長期優良住宅(耐震等級3)で住宅ローン減税をMAXで獲得し、GXで最大の補助金を獲得する“長期優良住宅+GX志向型住宅”を取り組みましょう!!詳しい内容は弊社営業担当者までご相談ください。

「先進的窓リノベ」非住宅補助金 超特大補助金 1,000万円!!

2026年窓リノベ補助金の対象が拡大!!「非住宅」補助金 最大1,000万円
住宅のみが対象だった補助金事業ですが、新たに非住宅建築物が対象になりました。大きなサイズの窓に手厚い補助額!大開口の窓リフォームは今がチャンスです。



住宅街に建てられるような、低層の建物が対象!!
※第一種・第二種低層住居専用地域に建設可能なもの(公民館・学校・病院・老人ホーム・延床面積150㎡以内かつ2階建て以下の店舗など)



店舗兼住宅もO.K!!
住宅部分と店舗部分、それぞれ申請&補助金ゲット!

タイプ/建物	主な性能条件	補助額の上限
戸建住宅	改修後の窓の性能が以下を満たすもの ガラス交換 内窓設置 外窓交換 カバー工法/はつり工法	戸建住宅・240㎡以下の非住宅 最大 100万円/戸・棟
低層集合住宅(3階建以下)	熱貫流率 Uw1.9以下	240㎡超の非住宅 最大 1,000万円/棟
中高層集合住宅(4階建以上)	熱貫流率 Uw1.5以下	
非住宅建築物	熱貫流率 Uw1.9以下 ※上記改修と同一契約で断熱性能の高いドアに改修するドアも対象	

対象期間 | 2025年11月28日以降着工~2026年12月31日まで ※予算上限に達し次第終了

断熱効果アップ、省エネ効果アップ、遮音性アップで快適な空間見込める窓断熱リフォームをぜひこの機会にご提案してみたいかがでしょうか。詳細は弊社営業担当者までご相談ください。

メーカーコンテスト表彰

皆様からのご支援により、メーカー様主催のコンテストにおいて弊社社員が表彰されました。今後も皆様のお役に立てるよう、より良いご提案に努めてまいります。



クリナップ チャレンジコンテスト表彰

クリナップ特約店販売コンテストが開催され、個人部門において西課長が3位を受賞しました。



TOTO福井営業コンテスト 表彰

TOTO福井営業コンテストが開催され、弊社営業が全部門で1位となる快挙を達成しました。

- ザ・クラッソ部門1位 ▶ 伊部係長
- シンラ部門1位 ▶ 野村主任
- サザナ部門1位 ▶ 野尻君
- ネオレスト部門1位 ▶ 後藤課長

安いエアコンが買えなくなる!? 知っておきたいエアコン2027年問題

経済産業省が定める家庭用エアコンの省エネ基準が2027年度から大幅に引き上げられる影響で、低価格の基準未達エアコンが市場から消え、価格が上がる問題です。

現在は安価なエアコン(省エネ基準未達成機種)も販売されています。しかし…2027年度からは省エネ基準未達成のエアコンは**生産・販売ができなくなります。**

どんな影響があるの?

- これまで購入できた「安価なエアコン(省エネ基準未達成機種)」が買えなくなる可能性
- 基準を満たすための技術投資により、エアコン本体価格が高くなる可能性(低価格モデルが減少)
- エアコンの大型化により、コンパクトサイズの機種が減る可能性(狭い場所に設置が困難)
- 来年は駆け込み需要が増え、工事予約の混雑

省エネ基準はどう見分けたいの?

「省エネ性マーク」をチェック!カタログなどに記載されている「省エネ性マーク」で確認できます。

達成機種 2027年以降も販売継続 / 未達成機種 今後販売できない

今、エアコンを検討するメリット

「寝室や子供部屋など、これまでエアコンがなかった部屋に設置を考えている方」・「エアコンを10年以上使用している方」・「電気代の見直しを考えている方」のような方は、早めのご検討がおすすめです。今年はエアコンの買い替えやご相談が増えると予想、夏になると工事予約が2~3週間待ちになることもあります。※安価モデルを選ぶ最後の機会となる可能性があります。長時間使用する部屋では電気代が高くなる場合があります。

設置できるサイズの確認やおすすめ機種のご案内、簡単なお見積りも承っております。「まだ買うか決めていない」という方のご相談も大歓迎です。どうぞお気軽に弊社担当営業までご相談ください。